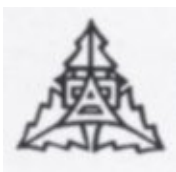


「からまつ」のようにきびしい自然に耐え、どっしりと大地に根をおろし、すくすくと育つ西春別小学校の子ども



別海町立西春別小学校 学校だより

からまつ No. 11

令和5年1月31日発行 校長 太田 等

学校の教育目標

知 よく考え表現する子

徳 心豊かで思いやりのある子

体 進んでやりぬくたくましい子

未来を準備する3学期に！

太田 等

今月18日。子どもたちが待ちに待っていたスケートリンクがオープンしました。保護者の皆様が厳しい寒さの中、夜遅くまでリンク造りや散水をしていただいたお陰です。誠に有難うございました。先週は、日本列島を襲った今季最強の寒波がここ西春別でも感じられましたが、子どもたちは極寒の風が吹き荒れる中でも、ほっぺたを真っ赤にしながら、スケートの学習に寒さと戦いながら取り組んでいました。スケート記録会（2月2日）まで、練習できる回数は限られていますが、その中でも今でしかできない冬のスポーツを存分に味わってもらいたいと思います。

17日の始業式で私は、子どもたち一人一人の「未来のために」という願いを込め、次の話をいたしました。

1 次の学年にいく準備をしよう

3学期はまとめの学期であるとともに、次の学年にいく準備の学期です。今の学年で学習していることは、次の学年の大切な基礎になります。「自分は今の学年で、何を学習したのかな」「何ができるようになったのかな」と考え、学びの整理をしっかりとしましょう。それが、次の学年の基礎になります。

2 自分をほめよう！

何かにチャレンジしてもできないということはあります。しかし、そうであったとしても、それまで自分が頑張ったことに、「ここまでよく頑張った！」と自分で自分をほめてあげてください。そうすれば、次は、もっとやる気をもってできるようになります。もちろん、できた時にも、大いに自分をほめてください。ほめるということは、自分の脳にあるやる気ホルモンを広く深く耕すことになります。集中力や頑張ろうとする力がついてきます。

3 優しいを心もとう！

優しく話そうとすると優しい雰囲気ができます。相手を思いやる豊かな心が広がっていきます。

4 「ありがとう」の心をもとう！

全ての人や物に対しても「ありがとう」の心をもつことが大事です。

「ありがとう」は、感謝の心です。

感謝のできる人は、豊かになれます。

これらは全て自分の未来を明るくするためのことです。自分の心の畑に種をまくつもりで、根気強くがんばってください。

以上が始業式でお話したことです。本校の教職員の信条は、

◆一人一人の子どもの可能性を徹して信じぬく誠実さのある教職員

◆全ての子供達を『ありのままに受け入れる』広い心をもつ教職員

◆子どもの成長を第一に考え、どんなことがあっても『励まし、支え続ける』真心のある教職員

2023年もこの信条を確認し、子どもたちが豊かな心を持ち主体的に生きる力、考える力を育成できるよう努めて参ります。

今年も保護者地域の皆様のご理解とご協力を宜しくお願いいたします。